



酷暑と言われた夏も終わりに近づき、あっという間に秋の気配が感じられるようになりました。

毎年行われている全国病児学会に今年もクリニックと保育園の職員で香川県へ研修に行ってきました。全国の小児科の医師や看護師、病児保育室の保育士やスタッフの講演を聞いたり意見交換をしながら実践に活かせる保育を学んできました。お預かりするお子さんが少しでも過ごしやすく、保護者の方にも安心して預けて頂けるようこれからも最善を尽くしていきたいと思えます。

また、9月に入ってからには県内の病児保育の研修会もありました。今年4月から県内どこからでも病児・病後児保育室のご利用が可能になったこともあり、少しでも多くのお子様をお預かり出来るようになりました。

☆病児室ドリームをご利用して頂くには・・・

今年度から保護者の方の負担を軽減するために準備して頂くものは、お着替えと紙おむつ（必要な年齢のお子様）、水筒（マグ）だけお持ちいただきお手軽にご利用ください。もちろんこれがあれば安心するという物があれば、お持ちいただいて構いませんがお名前だけはわかるようにお願いします。

☆ドキュメント

一日の様子を写真に撮らせていただいておりますが、連日利用のお子さんは、カメラを覗き撮った写真を自分でこれがいいと選んだり、コメントにこう書いてと言う子もいます。ふとした瞬間の良い表情が記録にできれば良いと思えます。



☆最近の病児室での様子

- ・朝、食欲がなく何も食べてこなかったというお子さんも10時前後になると『お腹がすいた～！』、『給食まだ？』と窓の外からただよってくる良い匂いにひかれています。
- ・ガラスの扉で仕切られているため、お隣のお部屋がちょっぴり気になっているお友達、『あのおもちゃが使いたい』と声を掛けると『いいよ！』と言って貸してもらえた時に笑顔で素直に『ありがとう！』と自然に出てきます。



病児保育室 ドリーム

山梨県中巨摩郡昭和町河東中島748-1

TEL:055-268-5578 FAX:055-268-5598

<http://genkikids-clinic.com/>

ホームページより各種用紙（登録申込書・利用申込書・連絡票）がダウンロードできます。